

使っている花 ● シャクヤク(エッチドサーモン)、クレマチス(エトワールローズ)



## シャクヤク

花言葉 恥じらい/謙遜

「立てば芍薬、座れば牡丹…」  
甘やかに香るオリエンタルビューティー

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 蕾がほころんだものを選び、葉が多いと水が下がりやすいので適度に取り除きます。
- 蕾の表面に蜜がついている際は、柔らかい布巾を濡らして優しく拭きとりましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると蕾が開花しやすくなり、咲いてからも長く楽しめます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① バスケットの中に器をセットして水を張ります。シャクヤクをバスケットの高さにあわせてカットし、水に浸かる部分の葉を取り除きます。美しい葉のついた茎部分はあわせて活けても良いでしょう。
- ② 花の表情が美しく見える角度を探しながら、花が真横に並ばないように高低差をつけて活けます。
- ③ クレマチスの蔓の動きを生かして、花と葉をシャクヤクのアクセントに! 同じ花材でも、選ぶバスケットの雰囲気、和風にもオリエンタルにもバリっぽくもなります♪

東洋の気品漂う華麗な花

芍薬は中国原産の生薬で「根」は多くの漢方薬に配合されています。オリエンタルな華麗さと甘やかな芳香で初夏を待ち遠しくする花。最近では牡丹とのハイブリッドでその透明感が圧倒的に美しい品種も作出されています。雪国での生産が盛んですが、出荷されるまで4~5年もの栽培期間が必要だそう!

